

地域づくり提案事業 成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 20 年度

市町村名	秩父市					
提案事業名	遊休農地活用・地域活性化推進事業					
事業期間	20年度 ～ 20年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 行者にんにく作付け面積					
	(成果検証の具体的な方法) 地域の「行者にんにく研究会」により作付けした面積を集計する。 (電気柵にて地域全体を囲んだ結果、獣の被害報告はなくなった)					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	A
	従前値 (20年4月時点)	0㎡	目標値 (21年3月時点)	1,000㎡	実績値 (21年4月時点)	2,200㎡
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)	— —	稼働率 (%)	(目標) (実績)	— —
住民への公表状況 及び特記事項		秩父市ホームページ「秩父観光ナビ」上に掲載した。				

【事業効果の整理・原因分析】

平成20年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 特産品育成研究事業	○	本事業実施地域でも遊休農地化が徐々に進行していたが、大きな原因である有害鳥獣による被害を地域全体で対策を行った結果、地域全体が盛り上がり、耕作意欲も向上してきた。行者にんにくの栽培についても今後さらに拡大していく見込みである。
②		
③		

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	<ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣による被害が激減した。(今現在、被害報告はなし。) ・地域住民の耕作意欲が向上した。(遊休農地の解消に繋がった) ・地域全体で対策を行うことにより、地域全体がまとまった。
実施事業について 成果が不十分である点	なし
成果検証を踏まえた 今後の改善策	なし